

子ども会の安全教育に KYTを活用しよう！

KYTとは、危険(K)予知(Y)のトレーニング(T)のことです。
その手法を活用して、子どもたちの安全な活動を進めよう！

子どもを事故から守るには！（4つのポイント）

1. どんな危険が隠れているのか？（危険の発見）
2. これが危険のポイントだ（特に重要なものは？）
3. 私ならこうする（具体的な対策をたてる）
4. 私たちはこうする（みんなで実行する行動目標を決める）

事業開始前にKYTを実施し安全安心を確保しよう！



～どこがあぶないかな？～

キャンプで調理をしています。
どこがあぶないかわかりますか？



ここがあぶない！！

- ・石の上で野菜を切っている。
- ・調理台の上に置きっぱなしの包丁がもし落ちたら…
- ・野菜を切っている時、手を出したりすると、手を切ってしまう。
- ・包丁を持って走ったり、他人に向けたりしてはいけない。

これはほんの一例です。ほかにも事故につながる危険はたくさんあります。

☆ワンポイント・アドバイス

- ・整理整頓をする。
- ・落ち着いて作業をする。
- ・みだりに走らない。
- ・包丁を使っているところには、手を出さない。
- ・刃物の正しい扱い方を指導する。

《問い合わせ先》

（一社）新潟県子ども会育成連合会

新潟市中央区白山浦 1-300 TEL：025(230)5298 FAX：025(230)5292